

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
シンポジウム1 「肝癌腫瘍微小環境」	7月27日	木	8:30	10:30	第2会場	SY1-2	10041	肝細胞癌の進化と腫瘍微小環境の変遷
						SY1-3	10005	Wnt/ $\beta$ -catenin変異を有するヒト肝細胞癌における免疫微小環境の不均一性に関する検討
						SY1-4	10062	腫瘍内脂肪化とグルタミン合成酵素発現は進行肝細胞癌に対する複合免疫療法の治療効果予測因子である
						SY1-5	10042	類洞様血管構造は免疫抑制的な腫瘍微小環境と予後不良に関連する
						SY1-6	10224	肝細胞癌に対する分子標的治療薬が腫瘍免疫微小環境に及ぼす影響の解明
						SY1-7	10312	レンパチニブは肝細胞癌に殺細胞性GZMK+CD8 T細胞を誘導する
						SY1-8	10105	GM-CSFを介した腫瘍関連マクロファージと肝癌細胞の相互作用による癌進展機構の解析
						SY1-9	10104	肝癌Tregサブタイプの分子生物学的特徴の解明と新規治療標的の同定
						SY1-10	10230	肝細胞癌の微小環境における血管内皮細胞を介した腫瘍進展・転移機序
						SY1-11	10002	胆道癌患者のがん微小環境における細胞傷害性Tリンパ球の免疫応答の検討
シンポジウム2 「肝内胆管癌薬物療法の進歩」	7月27日	木	13:10	15:10	第1会場	SY2-3	10203	Regnase-1による腫瘍関連好中球制御を介した肝内胆管癌発症機構
						SY2-4	10018	胆管癌におけるゲノム・エピゲノム変化と腫瘍免疫微小環境
						SY2-5	10099	肝内胆管癌の包括的がんゲノムプロファイリング検査の現状と課題
						SY2-6	10138	肝内胆管癌に対するがん遺伝子パネル検査に基づく二次薬物療法に関する検討
						SY2-7	10361	Impact of mutation status on efficacy outcomes in TOPAZ-1: A phase III study of durvalumab (D) or placebo (PBO) plus gemcitabine and cisplatin (+GC) in advanced biliary tract cancer (BTC)
						SY2-8	10090	肝内胆管癌に対するconversion surgeryと癌ゲノム治療の実状
						SY2-9	10030	肝内胆管癌に対する薬物療法と外科手術のコンビネーション治療が予後を改善する
						SY2-10	10019	根治切除を施行した肝内胆管癌のAdjuvant chemotherapy としてのS-1の有用性の検討
						SY2-11	Word1	肝切除術式からみた胆道癌に対する術後S-1補助療法の忍容性に関する研究
						シンポジウム3 「肝細胞癌に対する免疫チェックポイント阻害剤：現状と課題」	7月28日	金
SY3-2	10187	アテゾリズマブとベバシズマブ両方中止以外の容量調整は切除不能肝細胞癌患者の予後を悪化させない						
SY3-3	10094	アテゾリズマブ+ベバシズマブ療法の奏効に関わる因子とcurative conversion therapyの意義						
SY3-4	10229	切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法における血清VEGFの意義						
SY3-5	10180	血清オステオポンチン値は肝細胞癌に対するAtezolizumab+Bevacizumab療法の抗腫瘍効果予測マーカーである						
SY3-6	10006	肝細胞癌に対する複合免疫療法の治療効果関連バイオマーカーの同定と治療戦略						
SY3-7	10055	アテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法はレンパチニブと比較し予後因子である筋肉量が維持される治療である						
SY3-8	10080	切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法後の二次治療におけるLenvatinibの効果						
SY3-9	10084	アテゾリズマブとベバシズマブ併用療法による免疫関連有害事象と治療効果の関連について～多施設共同研究～						
SY3-10	10142	肝細胞癌と他癌腫における免疫療法チェックポイント阻害薬使用時の肝障害の特徴						
SY3-11	10147	肝細胞癌におけるICI治療抵抗性の改善を目的とした新規がんワクチンによる腫瘍免疫原性の向上						

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
シンポジウム4 「ウイルス肝炎制御時代の肝臓サーベイランス」	7月28日	金	15:00	17:00	第1会場	SY4-1	10065	B型慢性肝炎における発がん予測因子としての血清Laminin &gamma;2 monomer 測定の有用性の検討
						SY4-2	10025	HBV長期観察例から見たHCC発症におけるHBコア関連抗原の有用性
						SY4-3	10216	Indeterminate phaseのB型慢性肝炎症例におけるHBコア関連抗原を用いた新たな肝臓予測モデルの構築
						SY4-4	10318	核酸アナログ投与下のB型慢性肝炎サーベイランス
						SY4-5	10340	C型肝炎ウイルス除去後の病態、発症のメカニズム
						SY4-6	10085	HCV排除後における前癌病変の多血化予測因子の検討
						SY4-7	10315	当院における腹腔鏡下ラジオ波焼灼術を施行した初発肝細胞癌患者の再発と予後に関する検討
						SY4-8	10155	C型肝炎SVR後患者の現状と課題
						SY4-9	10007	C型肝炎SVR後の高リスク群囲い込みの検討
						SY4-10	10034	DAA-SVR後の肝臓発症予測におけるmADRESスコアの有用性
						SY4-11	10170	C型肝炎線維化非進展例におけるSVR後発症リスク因子の解析
						SY4-12	10076	非ウイルス性肝臓サーベイランスにおけるメチル化SEPT9によるリキッドバイオプシー検査のインパクト
						SY4-13	10325	C型肝炎の新規発症予測モデルの検討
						SY4-14	10139	SVR後のサーベイランス継続すべきである-HCCのみならず他臓器発症は直線的に増え続ける-
シンポジウム5 「C-TACEとB-TACEとD-TACE適応とdrugの使い分け」	7月28日	金	15:00	17:00	第4会場	SY5-2	10235	当院における肝細胞癌に対するDEB-TACEとcTACE の使い分け
						SY5-3	10127	特徴的な症例から考えたTACEの使い分けについての考察
						SY5-5	10239	肝細胞癌に対するB-TACE、C-TACE、DEB-TACEのTE4結節の比較と薬剤選択
パネルディスカッション1 「混合型肝臓、肝内胆管癌の病理・画像診断と治療戦略」	7月27日	木	9:00	11:00	第3会場	PD1-2	10064	混合型肝臓の臨床病理学的背景と遺伝子変異による亜分類の提唱
						PD1-3	10091	低分化型・混合型肝臓に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブとレンパチニブの治療効果の比較
						PD1-4	10165	当科における初回治療別に見た混合型肝臓の検討
						PD1-5	10031	混合型肝臓、肝内胆管癌におけるFGFR2発現：臨床病理学的解析
						PD1-6	10247	組織発生的特徴からみた肝内胆管癌の病理診断
						PD1-7	10074	当科における細胆管細胞癌切除症例の臨床病理学的検討
						PD1-8	10327	亜分類からみた肝内胆管癌外科治療戦略の再考
						PD1-9	10266	混合型肝臓の手術成績
パネルディスカッション2 「Child B Early Stage 肝臓の最適治療」	7月27日	木	13:40	15:40	第2会場	PD2-2	10207	Child B Early Stage肝臓に対する新規マイクロ波アブレーションの安全性と有効性の検討
						PD2-3	10269	Child-Pugh B肝細胞癌患者に対するラジオ波焼灼術の治療成績の検討
						PD2-4	10243	RFAで治療したChild-pughB初発肝細胞癌の予後—Etiology別の検討
						PD2-5	10321	Child B Early stage HCCに対するRFAの治療成績
						PD2-6	10291	肝硬変合併症を有さないChild-Pugh B early stage肝臓に対する各種治療成績の比較と予後規定因子
						PD2-7	10119	3cm3個以内のChild-Pugh分類Bの初発肝臓における肝切除とラジオ波焼灼術の治療成績の比較
						PD2-8	10201	Child-Pugh B肝細胞癌患者に対する腹腔鏡下肝切除術の有用性
						PD2-9	10309	Child-pugh Bのearly stage肝臓に対する肝切除成績
						PD2-10	10299	手術成績に基づくChild-Pugh分類B肝硬変併存BCLC early stage肝細胞癌に対する外科的切除の妥当性の検討
						PD2-11	10290	Child-Pugh B症例でのBCLC-Early stage肝細胞癌における当院の治療成績

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
パネルディスカッション3 「微小脈管侵襲：診断と治療戦略」	7月27日	木	13:10	15:10	第3会場	PD3-1	10205	術前採血データからの病理学的脈管侵襲の予測式の構築
						PD3-2	10126	顕微鏡的門脈浸潤の予測因子：GPC3を用いた末梢血循環腫瘍細胞測定の有用性
						PD3-3	10273	超音波画像のradiomicsによる肝細胞癌の微小脈管浸潤診断
						PD3-7	10070	3cm以下単発の肝細胞癌におけるvp予測スコアと治療成績の検討
						PD3-8	10092	顕微鏡的脈管侵襲を伴う肝細胞癌の術前リスク因子の検討
						PD3-9	10009	肝細胞癌におけるBorderline resectableの定義と集学的治療戦略
						PD3-10	10296	肝細胞癌に対する肝切除術における微小脈管侵襲の意義
パネルディスカッション4 「肝細胞癌の薬物療法とコンバージョン治療」	7月28日	金	14:20	16:20	第2会場	PD4-1	10206	切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法におけるconversion治療施行例の臨床的特徴
						PD4-2	10043	切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法後のコンバージョン治療
						PD4-3	10045	切除不能進行肝細胞癌に対するABC-Conversion therapyの効果：東北多施設後ろ向き観察研究の結果から
						PD4-4	10228	切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ/ベバシズマブ併用療法後のConversion therapy移行症例の検討
						PD4-5	10071	切除不能肝細胞癌に対する薬物療法によるconversion surgeryを目指した治療戦略
						PD4-6	10211	根治的Combination therapyを見据えた肝癌薬物療法の治療戦略
						PD4-7	10276	進行肝細胞癌に対する薬物療法後の外科的治療-conversion surgeryを目指した治療戦略-
						PD4-8	10111	BCLC Stage C 肝細胞癌に対する化学療法後切除例の治療成績
						PD4-9	10242	進行肝細胞癌におけるコンバージョン症例の特徴を探る
						PD4-10	10047	進行肝細胞癌におけるcancer freeを見据えた治療戦略 - 薬物療法後のコンバージョン治療を含めた検討 -
ワークショップ1 「肝細胞癌のコンビネーション治療 - 術前・術後治療 -」	7月27日	木	8:30	10:30	第1会場	WS1-1	10053	Intermediate stage肝細胞癌に対する薬物療法の検討—on demand TACE, 根治治療へのconversionの意義—
						WS1-2	10026	進行肝細胞癌全身薬物療法におけるConversion, Drug free達成の臨床的特徴についての検討
						WS1-3	10297	進行肝細胞癌に対する薬物療法後肝切除に関する検討
						WS1-4	10172	切除不能肝癌におけるアテゾリズマブ・ベバシズマブ療法中の局所治療併用の有効性と安全性
						WS1-5	10316	肝細胞癌に対する免疫複合療法と外科治療のコンビネーション
						WS1-6	10199	Intermediate-Stage肝細胞癌に対する術前治療導入の対象と新たな外科治療戦略の構築
						WS1-7	10149	IMbrave050:肝細胞癌における切除・焼灼後のAtezo+Bev療法の有用性を検証する多施設共同第III相臨床試験
						WS1-8	10154	IMbrave050:HCCに対する切除・焼灼後のAtezo+Bevの有用性を検証した多施設共同第III相試験-日本人集団解析-
						WS1-9	10182	当院における肉眼的脈管侵襲を伴う進行肝細胞癌に対する外科治療成績
						WS1-10	10095	進行肝細胞癌に対するNew FP療法後肝切除の検討
						WS1-11	10348	進行肝細胞癌に対するレンパチニブ+シスプラチン肝動注併用療法と術前治療への応用

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
ワークショップ2 「脂肪肝炎とアルコール肝炎関連 (発癌との関係)」	7月27日	木	8:30	10:30	第4会場	WS2-3	10115	代謝要因が関連する肝細胞癌遺伝子変異プロファイルの解析
						WS2-4	10322	2D-shear wave elastographyとATIによるNAFLD/NASHからの発癌ハイリスク症例スクリーニング
						WS2-5	10012	脂肪性肝疾患における肝発癌の実態と早期診断への試み
						WS2-6	10113	NAFLD患者は血小板数19.2万未満で新規肝細胞癌発生リスクが指数関数的に上昇する
						WS2-7	10160	糖尿病合併慢性肝疾患における肝細胞癌合併に及ぼす影響因子の検討
						WS2-8	10152	脂肪肝炎とアルコール肝炎関連発癌HCCの臨床的特徴について
						WS2-9	10122	レンパチニブ治療における腸管透過性マーカーと有害事象の関係 NASH、アルコール性肝癌の特徴を含めた解析
						WS2-10	10077	代謝関連脂肪性肝疾患に伴う肝細胞癌に対する外科治療
ワークショップ3 「肝細胞癌に対する放射線治療の新展開」	7月27日	木	8:30	10:30	第5会場	WS3-2	10150	体幹部定位放射線治療が肝予備能に与える影響に関する検討
						WS3-3	10277	肝細胞癌に対する体幹部定位放射線治療の成績<特に複数回照射例に注目して>
						WS3-5	10176	肝がん集学的治療における重粒子線治療の位置付け
						WS3-6	10048	切除不能肝癌初回治療における陽子線治療の局所制御能と肝予備能の検討
						WS3-7	10295	TACE後の残存・再発病変に対する重粒子線治療
						WS3-8	10087	当院における治療困難部位肝細胞癌に対する放射線治療と経皮的ラジオ波焼灼術の比較検討
						WS3-9	10212	肝細胞癌に対する放射線治療の集学的治療における臨床的意義について
ワークショップ4 「肝腫瘍診療におけるAI/ITの可能性」	7月28日	金	8:50	10:50	第1会場	WS4-1	10123	完全自由呼吸下Gd-EOB-DTPA造影MRIを用いた肝腫瘍の灌流情報の定量的解析
						WS4-2	10341	深層学習再構成法を併用した息止め拡散強調像とNavigation 拡散強調像の併用；従来再構成法との歴史的比較
						WS4-3	10286	肝細胞癌の病理診断で核異型を評価する必要があるか：人工知能を用いた検討
						WS4-4	10271	超音波診断を支援する人工知能モデルによる肝内胆管癌の識別
						WS4-5	10252	Transformerを用いた肝細胞癌ラジオ波焼灼術 (RFA)後の予後予測の検討
						WS4-6	10011	人工知能を用いた肝細胞癌の予後予測システム構築による治療法選択の支援への試み
						WS4-7	10179	全国原発性肝癌追跡調査データによる分子標的治療支援AIアルゴリズム開発
						WS4-8	10131	腹腔鏡下肝切除におけるsurgical AIの現状と可能性
						WS4-9	10175	術前CT画像を用いた深層学習による肝細胞癌手術リスク予測モデルの開発
ワークショップ5 「移植5-5-500基準の検証－適応拡大に伴う変化と諸問題－」	7月28日	金	8:50	10:50	第7会場	WS5-1	10120	当院における初回診断時5-5-500基準内の肝細胞癌症例の現状と課題
						WS5-2	10218	5-5-500拡大適応基準内肝細胞癌の頻度と非移植治療成績
						WS5-3	10268	肝細胞癌に対する肝移植5-5-500基準の妥当性と再発状況の検討
						WS5-4	10336	肝癌肝切除症例のmicrovascular invasionからみた5-5-500基準の妥当性に関する検討
						WS5-5	10274	Japan criteria導入後の肝細胞癌に対する肝移植の現状と今後の課題
						WS5-9	10332	米国 レジストリデータを用いた肝細胞癌に対する脳死肝移植適応に対する5-5-500基準の検証
ワークショップ6 「Transplant Oncologyの可能性と進歩」	7月28日	金	13:50	15:50	第3会場	WS6-1	10248	本邦における腫瘍性疾患に対する肝移植の現状
						WS6-2	10250	先天性胆道拡張症に合併した多発胆道癌に対し、臍頭十二指腸切除術と生体肝移植術を同時に実施した1例
						WS6-3	10264	主要脈管侵襲を伴う進行肝芽腫に対する肝移植
						WS6-4	10027	切除不能大腸癌肝転移に対する生体肝移植
						WS6-5	10334	肝内胆管癌に対する肝移植

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
ワークショップ7 「肝腫瘍画像診断の新たな展開」	7月28日	金	14:20	16:20	第7会場	WS7-1	10251	肝細胞癌診断におけるSonazoid造影超音波の有用性 – modified CEUS LI-RADSとCT/MRI LI-RADSとの比較
						WS7-2	10132	胆管に近接する肝細胞癌に対する焼灼療法における胆管損傷を予防するための画像支援の試み
						WS7-3	10342	人工胸水・腹水下肝癌アブレーションにおけるfusion imaging、造影超音波併用の有用性
						WS7-4	10101	Bモードベースの造影超音波 (Low-MI THI) とFusion imagingを組み合わせた肝局所治療支援
						WS7-5	10133	進行肝癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法における造影3D超音波の臨床応用
						WS7-6	10069	GRASP法を用いた自由呼吸下Gd-EOB-DTPAダイナミックMRI検査による肝腫瘍診断のインパクト
						WS7-7	10282	肝細胞癌肉眼分類とアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法の治療効果に関する検討
ミニワークショップ1 「肝細胞癌のコンビネーション治療 – 術前・術後治療」	7月28日	金	8:50	9:54	第4会場	MW1-1	10020	初発未治療肝細胞癌に対するTACE後の肝機能増悪因子の検討
						MW1-2	10186	肝細胞癌局所治療におけるカテーテル治療の有用性についての検討
						MW1-3	10214	肝細胞癌治療に対するLEN-TACE療法の実践
						MW1-4	10326	LEN-TACEシーケンシャル治療の分類と位置づけ
						MW1-5	10171	肝細胞癌切除症例の再発形式から見た術前・術後治療を必要とする高悪性度症例の同定
						MW1-6	10167	ゲノム鑑別 (MC/IM) に基づく多結節肝癌 (同時性/異時性) 切除後の治療戦略
						MW1-7	10241	門脈内腫瘍栓を伴った肝細胞癌に対する術前術後のコンビネーション治療戦略
						MW1-8	10049	肝細胞癌の術後コンビネーション治療-再発高リスク群に対するソラフェニブを用いたmaintenance治療-
ディベート1 「肝動注は生き残れるか」	7月28日	金	8:50	9:50	第5会場	DB1-1	10265	肝動注の生きる道
						DB1-2	10145	主要門脈浸潤を伴う肝細胞癌に対する肝動注化学療法の重要性
						DB1-3	10096	進行肝細胞癌に対するNew FP療法は必要である
						DB1-4	10357	ReMAP (マイクロカテーテルが挿入可能な新規動脈リザーバー) を用いた切除不能HCCに対する反復IVR治療
						DB1-5	10078	薬物療法全盛時代における肝動注化学療法の役割
						DB1-6	10275	「薬物療法推し」ただし動注は最後の砦として生き残る
						DB1-7	10358	切除不能肝癌における治療はVP3-4であっても免疫複合療法を中心とした全身薬物療法が有用である
						DB1-8	10360	肝細胞癌の肝動注化学療法と全身薬物療法: どちらが主役か?
症例検討1 「症例検討1」	7月27日	木	13:10	14:10	第4会場	CR1-1	10022	症例
						CR1-2	10072	症例
						CR1-3	10060	症例
						CR1-4	10068	症例
						CR1-5	10319	症例
症例検討2 「症例検討2」	7月27日	木	14:10	15:10	第4会場	CR2-1	10238	巨大肝腫瘍様画像を呈し診断に難渋した1例
						CR2-2	10270	症例
						CR2-3	10331	症例
						CR2-4	10300	BCLC-Bの多発肝細胞癌に対し分子標的薬, TACE, 外科的手術の組み合わせが効果的であった1例
						CR2-5	10093	症例

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
症例検討3 「症例検討3」	7月27日	木	15:10	16:10	第4会場	CR3-1	10272	症例
						CR3-2	10303	肝細胞癌, 胆管内乳頭状腫瘍 (IPNB) または肝臓胆管腺線維腫と鑑別を要した肝内胆管癌の1例
						CR3-3	10193	症例
						CR3-4	10021	症例
						CR3-5	10063	症例
一般演題1 「化学療法1」	7月27日	木	10:30	10:58	第4会場	O1-1	10014	薬物療法と焼灼療法のコンビネーション治療はどのような症例に有効か
						O1-2	10161	切除不能肝細胞癌に対するLenvatinibの導入line別による治療成績
						O1-3	10121	肝細胞癌に対する免疫療法後におけるLenvatinibの2nd lineとしての有用性
						O1-4	10215	アテゾリズマブ+ペバシズマブ療法後のレンパチニブの有効性と安全性
一般演題2 「放射線治療」	7月27日	木	10:30	11:05	第5会場	O2-1	10185	切除不能肝細胞癌の集学的治療における放射線照射の位置付け
						O2-2	10057	尾状葉の肝細胞癌に対する重粒子線治療の臨床成績
						O2-3	10320	重粒子線治療を含む肝癌・胆管癌の集学的治療
						O2-4	10102	TACE不適な初発肝細胞癌に対する陽子線治療
						O2-5	10040	新設陽子線治療施設・神戸陽子線センター肝細胞癌治療5年の総括
一般演題3 「基礎研究」	7月27日	木	13:10	13:38	第5会場	O3-1	10109	グルコース誘導体内包ナノキャリアを用いた近赤外線応答型肝がん選択的薬剤送達システムの開発
						O3-2	10117	NASHを背景とした肝細胞癌症例の肝組織における細胞内小器官の特徴
						O3-3	10184	肝癌由来増殖因子 (Hepatoma-derived growth factor)は、肝癌増殖における治療標的となる可能性がある
						O3-4	10196	切除不能肝細胞癌患者に対する予後および治療効果予測バイオマーカーとしての血中遊離DNAの有用性の検証
一般演題4 「化学療法2」	7月27日	木	13:38	14:20	第5会場	O4-1	10075	薬物動態を考慮に入れた肝細胞癌カボザンチニブ治療
						O4-2	10281	実臨床における切除不能肝細胞癌に対するカボザンチニブの治療成績
						O4-3	10236	当院における切除不能肝細胞癌に対するレゴラフェニブとカボザンチニブ治療の検討
						O4-4	10298	実臨床における切除不能肝細胞癌に対するカボザンチニブの治療成績：東北多施設研究
						O4-5	10106	進行肝癌治療におけるカボザンチニブの実態
						O4-6	10110	当院におけるAtezolizumab + Bevacizumab療法後のCabozantinib使用経験と傾向
一般演題5 「病理・その他」	7月27日	木	14:20	14:55	第5会場	O5-1	10023	&beta;-catenin活性化型肝細胞癌の画像所見の多様性
						O5-2	10195	肝細胞癌における免疫微小環境の発達・疲弊過程の時空間的解析と原発巣・転移巣間多様性
						O5-3	10222	肝癌におけるICG集積パターンの病理学的および画像診断学的検討
						O5-4	10003	細胆管細胞癌の包括的遺伝子変異解析と臨床病理学的特徴
						O5-5	10008	直腸癌切除後のCAPOX療法後に経験された過形成病変を伴う類洞閉塞症候群の一切除例口
一般演題6 「化学療法3」	7月27日	木	14:55	15:23	第5会場	O6-1	10035	アアテゾリズマブ+ペバシズマブ併用療法治療ラインとアウトカムの関係
						O6-2	10067	門脈圧亢進症を有する切除不能肝細胞癌患者におけるAtezolizumab+Bevacizumab治療成績
						O6-3	10166	当院におけるアテゾリズマブ・ペバシズマブ早期中止例の検討
						O6-4	10010	切除不能肝細胞癌に対して長期生存を得るための複合免疫療法の位置づけ

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
一般演題7 「化学療法4」	7月27日	木	15:23	15:58	第5会場	07-1	10029	切除不能な肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法に伴う有害事象：蛋白尿の臨床的予測因子
						07-2	10098	当院におけるAtezolizumab+Bevacizumab治療における蛋白尿の検討
						07-3	10130	肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用治療による有害事象と予後についての多施設共同研究
						07-4	10159	Atezolizumab + Bevacizumab療法中の免疫関連有害事象の臨床的インパクト
						07-5	10024	肝細胞癌への応用を目指した抗CTLA-4抗体薬における免疫関連有害事象肝障害の特徴と生存期間の解析
一般演題8 「肝機能評価・バイオマーカー1」	7月28日	金	9:50	10:18	第5会場	08-1	10283	HBV関連の肝発癌と肝脂肪化・インスリン抵抗性の関連についての検討
						08-2	10285	DAA-SVR後発癌予測におけるFIB-3 indexの有用性
						08-3	10001	血中Gas6/soluble Axlと肝細胞癌患者の門脈腫瘍栓発症の関連についての検討
						08-4	10191	肝硬変患者における門脈体循環シャント径は肝細胞癌の有無によらず予後に関連する因子である
一般演題9 「肝内胆管癌」	7月28日	金	10:18	10:53	第5会場	09-1	10280	フェロトシスに基づいた肝内胆管癌切除症例の臨床病理学的評価
						09-2	10306	活性化癌関連線維芽細胞の有用なマーカーとしてのTransgelin および胆管癌腫瘍微小環境の分類
						09-3	10304	肝内胆管癌に対する治癒的肝切除後の術後補助化学療法および再発後治療の意義
						09-4	10181	当院における肝内胆管癌の治療成績
						09-5	10089	肝内胆管癌に対するリピオドールを併用した肝動注化学療法 (New FP療法) の治療成績
一般演題10 「局所療法1」	7月28日	金	13:50	14:18	第5会場	010-1	10103	肝機能Child-Pugh Bの early stage HCCに対するsuperselectiveTACEの治療成績
						010-2	10261	Child-Pugh Bのearly stage 肝細胞癌の治療選択と予後
						010-3	10013	肝細胞癌における集学的治療の一端を担うサイバーナイフが予後に及ぼす影響
						010-4	10233	肝細胞癌に対する定位放射線療法の治療成績
一般演題11 「局所療法2」	7月28日	金	14:18	14:46	第5会場	011-1	10244	マイクロバブル崩壊距離情報を用いたラジオ波焼灼範囲予測モデル構築の試み
						011-2	10116	初回治療でラジオ波焼灼術を施行したミラノクライテリア内肝細胞癌の腫瘍マーカー上昇と予後
						011-3	10202	ラジオ波焼灼治療による肝細胞癌根治術後の異所性再発サーベイランスにおける好中球対リンパ球比の有用性
						011-4	10073	大腸癌肝転移における肝切除との予後比較からみた経皮ablation治療の有用性
一般演題12 「化学療法5」	7月28日	金	14:46	15:14	第5会場	012-1	10054	進行肝細胞癌に対するAtezolizumab/Bevacizumab併用療法の予後に寄与する因子と効果予測
						012-2	10066	肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法における治療奏功予測因子としてのIL-6の有用性
						012-3	10081	アテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法の予後予測に対する腫瘍マーカースコアの有用性：多施設共同研究
						012-4	10351	アテゾリズマブとベバシズマブ併用療法における予後予測モデルの比較検討：多施設共同研究
一般演題13 「化学療法6」	7月28日	金	15:14	15:49	第5会場	013-1	10046	Advanced stageに対するLEN-TACE療法の有用性
						013-2	10083	切除不能肝細胞癌に対するレンバチニブ(LEN)-肝動脈化学塞栓術 (TACE) の臨床的意義
						013-3	10125	当院におけるレンバチニブとTACEの併用療法 (LEN-TACE療法) の検討
						013-4	10189	切除不能・TACE不応HCCに対するレンバチニブ導入後再TACEの有効性
						013-5	10345	肝癌に対するレンバチニブ導入後scheduled TACEの有用性
一般演題14 「化学療法7」	7月28日	金	15:49	16:17	第5会場	014-1	10141	画像上血管浸潤を伴う肝細胞癌に対する肝動注化学療法とレンバチニブによる化学療法との比較
						014-2	10148	アテゾリズマブ+ベバシズマブ不応症例に対するNew FP療法の有効性の検討
						014-3	10232	肝動注化学療法、およびAtezolizumab+Bevacizumab併用療法を用いた集学的治療でCRを得られた症例の特徴
						014-4	10038	切除不能大腸癌肝転移に対する全身化学療法無効後の肝動注FOLFOX、FOLFIRI療法の有効性の検討

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
一般演題15 「化学療法8」	7月28日	金	16:17	16:45	第5会場	O15-1	10061	肝細胞癌における微小環境クロストークによるLenvatinib耐性機序の検討
						O15-2	10044	肝臓複合免疫療法における末梢血循環腫瘍細胞の遺伝子発現プロファイル解析
						O15-3	10086	進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ治療にも血管新生サイトカインは有用である。
						O15-4	10059	肝細胞癌の腫瘍微小環境におけるPDCD1 (PD-1)、CD274 (PD-L1)の発現とフレイルや予後の検討
一般演題16 「症例報告1」	7月28日	金	13:50	14:25	第6会場	O16-1	10262	門脈腫瘍栓を伴う進行肝細胞癌に対してアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法後、放射線療法が著効した1例
						O16-2	10217	アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法のre-challengeにてCRが得られた進行肝細胞癌の1例
						O16-3	10037	アテゾリズマブ・ベバシズマブ投与後に発症した好酸球増加を伴うACTH単独欠損症の2例
						O16-4	10210	BCLC stageCの進行肝臓癌に対し術前レンパチニブ/肝動脈化学塞栓併用療法を行い根治手術を行った2症例の経験
						O16-5	10255	総動脈幹症に対するRastelli術後36年で発症した肝細胞癌および背景肝の病理学的検討
一般演題17 「症例報告2」	7月28日	金	14:25	15:00	第6会場	O17-1	10188	ベミガチニブを投与した切除不能肝内胆管癌の2例
						O17-2	10168	durvalumabを投与した切除不能肝内胆管癌の3例
						O17-3	10350	嚢胞内出血を伴う肝嚢胞性病変の術前診断で手術を施行した肝血管肉腫の1例
						O17-4	10033	10代白人女性に肝切除後再発したFibrolamellar hepatocellular carcinomaにマイクロ波焼灼術を施行した一例
						O17-5	10051	肝門板と下大静脈に接触した転移性肝尾状葉腫瘍に対するpartial TIPE ALPPSを用いた拡大右肝切除
一般演題18 「局所療法3」	7月28日	金	15:00	15:35	第6会場	O18-1	10267	当院でのChild-Pugh分類B 肝細胞癌に対するラジオ波焼灼療法の治療成績
						O18-2	10028	Early Stage 肝臓癌に対する予備能別のラジオ波焼灼療法の治療成績と安全性の比較
						O18-3	10190	新規マイクロ波システムMimapro®;17G凝固範囲の検討および有用性
						O18-4	10220	Child-Pugh B 肝臓癌に対するマイクロ波凝固療法
						O18-5	10240	Child-Pugh B症例に対する焼灼療法の有効性と安全性
一般演題19 「非B非C肝臓癌」	7月28日	金	16:25	17:00	第7会場	O19-1	10310	NAFLD/NASH肝臓癌予測因子としてのAPS scoreの有用性
						O19-2	10100	NAFLDにおける肝疾患関連イベントおよび他臓器発症に関する危険因子の検討
						O19-3	10200	NAFLDにおいて肝臓癌のRegular Surveillanceが予後に与える影響
						O19-4	10177	初発肝臓癌の代謝関連因子の検討
						O19-5	10353	傾向スコアマッチング法を用いた、NBNC肝細胞癌切除例の特徴と術後成績の検討
一般演題20 「肝機能評価・バイオマーカー2」	7月28日	金	8:50	9:25	第8会場	O20-1	10016	ミラノクライテリア内肝細胞癌の根治術後再発予測におけるaMAP risk scoreの有用性
						O20-2	10231	単発、5cm以下の肝細胞癌に対して肝切除を施行したChild-Pugh A患者におけるHALPスコアの意義について
						O20-3	10355	肝細胞癌に対してALBIスコアと肝切除率を用いた肝切除後重症肝不全予測の実践
						O20-4	10234	肝細胞癌切除症例における術前血清マーカーとリスク分類による予後予測：多施設共同研究
						O20-5	10288	当院におけるC型肝炎ウイルス関連肝細胞癌における肝切除後長期成績：DAA療法導入前後での比較検討
一般演題21 「肝切除」	7月28日	金	9:25	9:53	第8会場	O21-1	10293	Child-Pugh B肝細胞癌に対する腹腔鏡下肝切除の妥当性
						O21-2	10079	肉眼的門脈浸潤を伴う進行肝細胞癌の治療戦略
						O21-3	10194	前治療が施行された巨大肝細胞癌の肝切除症例の治療成績
						O21-4	10335	切除不能大腸癌肝転移に対するconversion療法の長期成績



発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
一般演題22 「化学療法9」	7月28日	金	9:53	10:21	第8会場	O22-1	10036	Intermediate stage 肝臓における初回アテゾリズマブ+ベバシズマブとレンパチニブの比較・検討
						O22-2	10082	Lenvatinib療法とAtezolizumab+Bevacizumab療法の肝機能へ及ぼす影響の比較検討—多施設共同研究—
						O22-3	10157	高齢者肝臓におけるレンパチニブとアテゾリズマブ+ベバシズマブの治療成績の比較—多施設共同研究—
						O22-4	10289	進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法, レンパチニブの治療成績の比較
一般演題23 「化学療法10」	7月28日	金	10:21	10:49	第8会場	O23-1	10015	Geriatric nutritional risk indexを用いた切除不能肝臓に対するlenvatinib療法の予後予測
						O23-2	10118	アテゾリズマブ及びベバシズマブ併用療法において体内脂肪が治療効果に与える影響
						O23-3	10314	骨格筋指数は免疫複合療法の治療効果に影響する
						O23-4	10317	アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法を施行された肝細胞癌患者におけるサルコペニアと予後との関連性
一般演題24 「化学療法11」	7月28日	金	10:49	11:17	第8会場	O24-1	10257	切除不能肝細胞癌に対する二次治療後生存期間の全生存期間へのインパクト: A systematic review
						O24-2	10124	根治を目指した肝細胞癌薬物療法シークエンス
						O24-3	10352	肝細胞癌薬物療法中の外科的介入後再発に対する後治療
						O24-4	10237	進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法におけるベバシズマブ初期減量投与の有用性検証
ポスター1 「肝腫瘍1」	7月27日	木	16:10	16:34	展示・ポスター会場	P1-1	10192	肝細胞癌リンパ節転移に対する切除成績
						P1-2	10287	当院における80歳以上の高齢者の肝臓に対する腹腔鏡下肝切除の成績
						P1-3	10301	ロボット支援下肝切除術の導入と短期成績
						P1-4	10174	腹腔鏡下肝部分切除術における予防的ドレーン留置の必要性
ポスター2 「化学療法1」	7月27日	木	16:10	16:34	展示・ポスター会場	P2-1	10107	当院におけるLenvatinib+TACE併用療法の治療成績
						P2-2	10146	Intermediate stage肝細胞癌症例におけるレンパチニブ減量先行投与後のTACE例の検討
						P2-3	10169	アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法とレンパチニブの治療効果および有害事象の比較検討
						P2-4	10227	肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法後のレンパチニブ療法の治療成績
ポスター3 「肝腫瘍2」	7月27日	木	16:10	16:34	展示・ポスター会場	P3-1	10221	蛍光顕微鏡を用いた肝良性腫瘍におけるICG蛍光領域の検討
						P3-2	10349	大腸癌肝転移に対する化学療法後の腫瘍評価における造影超音波の有用性
						P3-3	10050	Performance status 3以上のHCC症例における積極的治療を行う意義について
						P3-4	10219	全国がん登録データによる肝臓・肝内胆管原発の希少がん・希少サブタイプの疫学的検討
ポスター4 「化学療法2」	7月27日	木	16:10	16:34	展示・ポスター会場	P4-1	10208	降圧剤3剤の併用にて蛋白尿をコントロールし、レンパチニブ投与期間を延長出来た肝細胞癌の一例
						P4-2	10163	免疫環境変化によりRechallenge療法にてCRが得られたと考えられたABC conversion、drug freeの一例
						P4-3	10017	切除不能進行肝細胞癌の薬物療法におけるリチャレンジ療法の有用性の検討
						P4-4	10173	愛媛県下の肝がん全身薬物療法の変遷と治療成績
ポスター5 「肝腫瘍3」	7月27日	木	16:10	16:34	展示・ポスター会場	P5-1	10136	混合型肝臓に対する予後因子の検討
						P5-2	10302	原発性肝悪性腫瘍に対するインドシアニングリーン (ICG) 蛍光法を用いた切除断端診断への有用性
						P5-3	10088	取り下げ
						P5-4	10347	胆管細胞癌に対する肝切除後の傍大動脈リンパ節転移に対して集学的治療により14.5年の長期生存を得た1例

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
ポスター6 「症例報告1」	7月27日	木	16:10	16:34	展示・ポスター会場	P6-1	10197	レンパチニブにより薬剤性心筋障害となるも肝細胞癌はCRとなり以後無治療で3年以上無再発の1例
						P6-2	10213	化学療法で縮小を得られた後、放射線照射で完全奏功を得られた肝細胞癌の一例
						P6-3	10108	Ramucirumabで奏効し、Atezolizumab + Bevacizumabがさらに奏効しているHCCの1例
						P6-4	10144	肝細胞癌に対してcabozantinib内服中に急速に毛髪変色を来した一例
ポスター7 「肝臓その他1」	7月27日	木	16:10	16:34	展示・ポスター会場	P7-1	10253	Shroom Family Member 4遺伝子発現の高発現は、肝細胞癌の良好な予後に関連する
						P7-2	10198	C型慢性肝疾患に対するDAA治療後SVR症例の発癌予測におけるTransient elastographyの有用性
						P7-3	10263	Fib-3 indexによるC型肝炎SVR後の肝発癌予測の有用性
						P7-4	10308	肝細胞癌切除後肝外再発予測因子の検討
ポスター8 「症例報告2」	7月27日	木	16:10	16:34	展示・ポスター会場	P8-1	10058	経過中繰り返し再発病変に対する局所治療に難渋したHCCの1例
						P8-2	10114	慢性腎不全合併肝細胞癌に対して血液透析を導入し集学的治療を施行している1例
						P8-3	10128	局所療法にて治療しえた肺転移を伴う進行肝臓の1例
						P8-4	10178	診断に難渋した肉腫様肝臓と肝細胞癌の重複癌の一例
ポスター9 「化学療法3」	7月27日	木	16:34	17:04	展示・ポスター会場	P9-1	10032	切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ及びベバシズマブ併用療法とTACEの併用に関する検討
						P9-2	10162	当院における切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の治療効果と予後因子の検討
						P9-3	10204	当科における高齢者の進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法の治療成績
						P9-4	10223	肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法(Atez+Bev)の治療成績の検討
						P9-5	10346	当院での切除不能肝細胞癌治療におけるアテゾリズマブ+ベバシズマブ治療の現状と課題
ポスター10 「局所療法・放射線治療」	7月27日	木	16:34	17:04	展示・ポスター会場	P10-1	10156	直接経口抗凝固薬による抗凝固療法中の肝腫瘍患者に対するラジオ波焼灼術
						P10-2	10292	新規マイクロ波焼灼機器Mimaproの使用経験およびtrack ablationに適した焼灼方法の検討
						P10-3	10097	当院における肝細胞癌に対する体幹部定位放射線治療の成績
						P10-4	10129	当院における肝細胞癌放射線治療症例の検討
						P10-5	10305	単発5cm超の肝細胞癌に対する陽子線の治療成績
ポスター11 「化学療法4」	7月27日	木	16:34	17:04	展示・ポスター会場	P11-1	10307	慢性腎臓病(G4A3)を併存した肝細胞癌に対するAtezolizumab + Bevacizumab療法の経験
						P11-2	10164	右下横隔膜動脈からのfeederを造影USで指摘しABC conversion、drug freeを達成したHCCの一例
						P11-3	10209	アテゾリズマブ・ベバシズマブ治療不応の肝細胞癌にレンパチニブ投与してconversion surgeryを施行した1例
						P11-4	10056	肝細胞癌に対しアテゾリズマブ+ベバシズマブ療法を施行しCRが得られた血液透析患者の1例
						P11-5	10225	アテゾリズマブ・ベバシズマブ投与後に腫瘍内出血を来した肝細胞癌の2例
ポスター12 「肝臓その他2」	7月27日	木	16:34	16:58	展示・ポスター会場	P12-1	10324	当院における肝硬変と肝臓合併肝硬変の成因の変遷に関する検討
						P12-2	10344	肝臓切除後患者の新型コロナ感染(COVID-19)罹患状況とその経過の検討
						P12-3	10052	肝臓RFA治療における臨床検査技師とのタスクシフト,タスクシェア
						P12-4	10140	肝臓癌治療で挑戦する直接介助医師から新人看護師へのタスクシフト

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
ポスター13 「化学療法5」	7月27日	木	16:34	17:04	展示・ポスター会場	P13-1	10311	当科におけるレンパチニブと肝動脈化学塞栓術併用療法 (LEN-TACE) と肝切除による集学的治療の試み
						P13-2	10323	レンパチニブ投与後に肝切除を施行した9症例の検討
						P13-3	10158	分子標的薬と免疫チェックポイント阻害薬による新時代の切除不能肝細胞癌に対するコンバージョン治療の検討
						P13-4	10258	局所制御を目指した進行肝細胞癌に対する薬物-外科切除sequential治療の試み
						P13-5	10259	多発肝細胞癌に対するatezolizumab + bevacizumab投与後の外科切除の試み
ポスター14 「症例報告3」	7月27日	木	16:34	16:58	展示・ポスター会場	P14-1	10183	閉塞性黄疸にて発症した肝腫瘍の一例
						P14-2	10246	18歳の肝細胞癌症例に対してロボット支援下肝部分切除術を施行した1例
						P14-3	10260	肝細胞癌、胆嚢癌の同時性重複癌に対し同時切除術を施行した1例
						P14-4	10278	2度の肝細胞癌縦郭リンパ節転移摘出後、無治療で長期無再発生存中の1例
ポスター15 「症例報告4」	7月27日	木	16:34	17:04	展示・ポスター会場	P15-1	10112	肝細胞癌術後の腹膜播種が疑われた異物肉芽腫の一例
						P15-2	10226	AFP、PIVKAの上昇を認めた肝原発絨毛癌の1例
						P15-3	10294	術前肝動脈塞栓後に切除した巨大肝右葉血管腫の1例
						P15-4	10313	肝嚢胞の経過観察中に発生した肝嚢胞腺癌の1例
						P15-5	10343	肝生検で診断したβ-catenin活性化型炎症性肝細胞腺腫の1女性例